

活動報告 沼田たか子の活動の一部をご紹介します

区立水元幼稚園 見学 ● 6.29

いすみ市"給食野菜畑"見学 7:3

給食のお米を100%地元産の有機米にし野菜の有機化もすすめている、千葉県いすみ市の有機野菜の畑を見学しました。

調布市立第七中学校
不登校特例校分教室はしうち教室 視察 8.21

不登校の状態にある小中学生は全国で29万9,000人。「今の学校教育の当たり前を見直さなければいけない」という子どもたちからのメッセージではないでしょうか。

7.27 いじめ問題対策連絡協議会 傍聴

8.23 梅田小学校学童保育クラブ 見学

8.26 荒川ごみ拾い大作戦 2023 & 水質調査

8.31 特定非営利活動法人 東京難病団体連絡協議会の都議会生活者ネットワークへのヒアリングに同席

葛飾区児童相談所 開会式・内覧会

かつしかの子どもを地域で守るため、児童相談所が開設されました。子どものこと、子育てのこと、一人で悩まないでご相談ください。

7.15 第2回定例会 報告会・学習会

議会活動報告会と学習会
「温暖化対策～あなたの知らない私たちにできること～」を開催
学習会では電気・地産地消で地域課題を解決するしくみなど、気候危機を止めるためにできることについて学びました。

葛飾幼児グループ(児童発達支援) 見学 ● 7.18

7.23 東京都 原爆犠牲者追悼のついで

会場である青戸平和公園内の慰霊碑には「われら生命もてここに証す 原爆許すまじ」と刻まれています

9.16

お困りのこと、関心のある項目に○をつけてください。よろしければその内容や理由をあわせて教えてください。

- ❖ 医療・介護・福祉
内容：.....
- ❖ 子育て・教育
内容：.....
- ❖ 環境
内容：.....
- ❖ 人権・ジェンダー平等
内容：.....
- ❖ その他
.....

こんなまちにしたい、というご提案などご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

区政のことを聞きたい、
くらしの中の困りごとを相談したい、などなど
どなたでも気軽におこしください。

毎月10日は
なんでも相談会

時間 10:00~12:00
場所 葛飾・生活者ネットワーク事務所

所属委員会が変更となり、10月より保健福祉委員会、危機管理対策特別委員会に所属します

令和5年 第4回葛飾区議会定例会 11.28
12.14(予定)

葛飾・生活者ネットワーク

議員は市民の代理人。
生活者ネットワークは議員を代理人と呼び活動しています。

- 生活者ネットワーク 3つのルール**
- ❖ 議員は交代制、議員の特権化を防ぎます
 - ❖ 議員報酬は市民の政治活動資金に
 - ❖ 選挙はカンパとボランティアで

〒125-0054 葛飾区高砂 8-21-1
TEL: 03-5876-4757 FAX: 03-5876-4758
e-mail: katsushika@seikatsusha.net
https://numata.seikatsusha.me



気候危機をとめよう

**学校の断熱改修で
良好な教育環境とゼロエネルギー化の推進を**

葛飾区は、2050年までに温室効果ガス(二酸化炭素)の排出量実質ゼロをめざす「ゼロエミッションかつしか宣言」を2020年に行い、脱炭素社会の構築をめざす取組みに努めています。取組みにおいて公共施設の新築や改築時のZEB※標準化を進めるとしていますが、目標達成のためには既存施設の改修が不可欠です。

昨年、清和小学校の既存教室の断熱改修が保護者や子どもの参加を募って実施されたことから、区に成果について聞きました。「断熱改修後の教室はエアコン使用時の効率が良く、すみやかに室内が適温になり、消費電力は半分になった。子どもたちへのアンケートでも肯定的な感想の割合が高く、これらの結果をふまえて断熱の仕様等を研究しながら展開していくことを検討している。」との回答が得られました。

断熱を行うことで外気温の影響が小さくなり、冷暖房の効率が上がることで電気の使用量を削減できます。また、夏の熱中症や冬のヒートショックから健康を守ることもつながります。子どもたちの学ぶ環境をより良いものにするため、学校改築時のZEB化だけでなく、既存校についても断熱改修を進めることを要望しました。



❖ 議会報告をしています ❖

議会後は駅前などでレポートの配布、議会の様子や沼田の活動を報告しています。区民の皆さんの意見を伺う大切な時間でもあります。気軽にお声がけください。

葛飾・生活者ネットワーク ぬまた 沼田たか子
葛飾区議会議員 だれもが安心して暮らせるかつしかに



あなたに知ってもらいたい

区議会レポート
2023.11.1 発行 Vol.8

**清和小学校の事例にみる
既存学校施設の断熱改修による効果**

■ 教室の省エネ向上による消費電力の削減
省エネ基準において東京都の学校施設で使用されるエネルギーのうち空調が占める割合は56.2%と設定されており、エアコンの消費電力を半減できる断熱改修は学校の消費電力削減に大きく貢献すると考えられます。

(参考:建築物省エネ法 一次エネルギー消費量に関する基準)

■ 子どもたちの学習環境・環境への認識向上

子どもたちへのアンケート結果

- 回答した割合
- 非常に思う割合
- 教室が暖かくなった: 77%
- 教室が静かになった: 48%
- 授業に集中できるようになった: 63%
- 省エネへの意識が変わった: 67%

(学校建築脱炭素研究会 葛飾区断熱改修報告資料より)

※ZEB(ゼブ): ネット・ゼロ・エネルギー・ビルの略称。快適な室内環境を実現しながら、省エネによって使うエネルギーを減らし、創エネで使う分をつくることで、消費量を正味(ネット)でゼロにすることを目指した建物。



UD FONT 本文にユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。